

【第1号議案】平成28年度事業報告承認の件

平成28年度事業報告書

(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

第1. 概要

昨年度は、世界や、日本国内において様々な事件や出来事が相次いだ年でした。

世界では、米大統領にトランプ氏が選ばれ、環太平洋経済連携協定（TPP）から撤退する、メキシコ国境に壁を作るなど、過激な発言と行動で世界を驚かしている。

英国では国民投票でEU離脱派が勝利し、EUから脱退した。

韓国では朴クネ大統領が弾劾訴追され罷免された。

国内では、4月にマグニチュード7.3の熊本大地震があり、甚大な被害を受けた。その後も日本各地で地震・台風・大雨・火災等災害の多い年となった。

その他、

①東京都知事選で、小池百合子氏が初の女性知事として誕生した。

②スポーツ面では、リオ五輪でメダル41個を獲得するなど日本人選手が大活躍した。

③ノーベル生理学・医学賞に大隅良典東工大栄誉教授が受賞された。

④今年1月には大相撲初場所で稀勢の里が優勝し、第72代横綱に昇進した。日本人力士としては若乃花以来実に19年振りのめでたい出来事でした。

このような動向の中で、政府は、一億総活躍社会の実現に向けて、「新・三本の矢」を柱にした経済政策を掲げ推進しております。

しかし、中小零細企業を多く抱える当法人会の会員にとっては、その経済効果はいまだ十分ではなく依然として厳しい経営環境下にあります

当法人会では役員を中心として増強活動に積極的に取り組んでいますが、残念ながら入会者以上に退会者が出るなど会員の減少に歯止めがかからず、会員は2000社を割り込みました。

このような状況の下、よき経営者を目指すものの団体として、①健全な経営、②正しい納税、③社会貢献をテーマに活動することを自覚して精力的に取り組んでまいりました。

第2. 事業成果について

平成28年度の事業計画においては、地域社会、地域企業の活力ある発展への支援活動の推進、公益社団法人制度改革に対応した事業活動の推進など14項目について事業計画をたてたところであります。

また、個別事業については、税知識の普及を目的とする事業など公益社団法人の事業区分に沿って計画化しました。

それらの計画に対して、全体的には、ほぼ予定通り実施することが出来たのではと考えているところであります。以下具体的な事業の成果についてご報告いたします。

1. 税知識の普及を目的とする事業

(1) 各種説明会の開催

「決算法人説明会－9回」及び「新設法人説明会－4回」を練馬西税務署と共催し多数の方々（176名）に出席いただきました。

(2) 簿記研修会の開催

例年の簿記研修会を8月から11月にかけて13回実施致しました。本年度は5名の受講者に修了証書をお渡ししました。

(3) 小学校での租税教室の実施

練馬西税務署管轄内小学校26校のうち21校、2,034名の児童を対象に実施しました。

(4) 役員合同研修会の開催

9月15日（木）「役員合同研修会」を勤労福祉会館大会議室において開催しました。多くの役員（46名）が出席し、小川峰夫練馬西税務署長から「国税局での体験談」のご講演をいただきました。

(5) 税務合同研修会の開催

11月7日（月）「税務合同研修会」を練馬区立大泉学園ゆめりあホールにて、165名の参加をいただいて開催いたしました。

第1部は池田誠練馬西税務署副署長の「お酒と税のはなし」の講演、第2部は睡眠改善シニアインストラクターの高橋克彰氏の「美人は夜つくられる？」の講演でした。良い睡眠のための秘訣は、1日のメリハリが大事！という事でした。

(6) 各支部の税務研修会

平成28年度の支部別税務研修会には7支部合計313名の参加をいただきました。詳細は別紙のとおりです。（8ページ参照）

(7) 部会の税務研修会

女性部会（2回－87人）、青年部会（1回－33人）、源泉部会（6回－146人）の税務研修会を実施しました。

(8) 練馬こぶしハーフマラソンの支援

3月26日(日)練馬区主催による第3回目の練馬こぶしハーフマラソンが実施されました。当法人会は協賛者として「おもてなしブース」に出店し、この事業を支援いたしました。今年はいにくの雨となり来場者は例年に比し大幅に減少しました。当法人会では「税金クイズ」や「一億円体験コーナー」を実施いたしました。

なお、本年も、当法人会の関係者数名が競技に参加されました。

2、納税意識の高揚を目的とした事業

(1) e-Taxの普及を図るため、役員企業、会員企業、一般市民等に税務研修会や会報等で周知し協力を依頼しました。

(2) 税の作文コンクール、税の標語コンクールに参加

練馬西税務署と練馬西納税貯蓄組合連合会で実施している「税の作文コンクール」の平成28年度「練馬西法人会会長賞」は、練馬区立大泉中学校の岩切茜音さんが受賞しました。また、練馬西税務署と練馬西間税会共催で実施している税の標語コンクールの平成28年度「練馬西法人会会長賞」は練馬区立大泉第二中学校の吉田蛍さんが受賞し、共に賞状と記念品を贈呈しました。

(3) 年末調整説明会の開催

毎年、練馬西税務署、練馬区、練馬西法人会三者共催による年末調整説明会を実施しております。本年度は3会場で288名の参加をいただきました。

3、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

(1) 平成29年度税制改正要望事項について

常任理事会や理事会等において税制改正要望についての周知を図りました。

(2) 平成29年度税制改正要望全国大会(長崎市で開催)には、正副会長(4名)および事務局長(計5名)が参加しました。

(3) 年4回発行の「情報誌いずみ」に次のような税制関連記事を掲載し周知徹底を図りました。

4月発行「春102号」・・・平成28年度税制改正大綱の主な内容
10月発行「秋104号」・・・平成29年度税制改正提言事項

(4) 練馬西法人会の地域に関係する国会議員、都議会議員および練馬区長、練馬区議会議員へ税制改正、行財政改革の推進に関する要望書を提出し、支援方を依頼しました。

(5) 28年度税制改正のあらましについて税制委員会、各支部・各部会研修会等で周知を図りました。

4、地域企業の健全な発展に資する事業

(1) 環境研修会への参加

東京都が実施している中小規模事業所の温暖化対策セミナーを受講し、省エネ対策・節電対策等について会員にPRするとともに協力要請を行いました。

その結果、会員企業41社の協力を得て、地球温暖化対策報告書を提出しました。

(2) 税務6団体等友誼団体との連携・協調

東京税理士会練馬西支部をはじめとする税務協力団体並びに友誼団体との連携・協調を図りつつ、理解と協力を得て法人会事業の推進に努めました。

5、地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 「照姫まつり」への参加

5月29日(日)開催の「照姫まつり」に参加しました。

小学生対象の税金クイズ(模擬1億円)の重量当てクイズ等は大変人気がありました。また、好天に恵まれ、例年より多くの方が来場されたため、景品やチラシなどの配布資料が早くなくなるなど盛況裏に終了しました。

(2) 駅前地区清掃事業の実施

対象の駅は大泉学園駅、石神井公園駅、上石神井駅、武蔵関駅の4駅で7月、9月、12月の3回実施し、会員、家族、一般の方々など304名の参加を頂きました。

(3) ジョイセフ収集ボランティア活動

使用済古切手、インクカートリッジの収集を行いジョイセフに送付いたしました。

(ジョイセフは、開発途上国の妊産婦と女性の命と健康を守るための活動や教育の機会に恵まれない子供たちの就学に役立てる活動等をしている団体です。)

(4) 地域チャリティゴルフ大会のチャリティ基金を寄付

平成28年10月7日(金)に開催した第5回地域チャリティゴルフ大会においてチャリティに賛同して頂いた基金182,400円を熊本地震災害義捐金として寄付いたしました。

(5) 青年部会

①地元の「わんぱく相撲練馬区大会」支援のため、人的協力と団扇の贈呈を行いました。

②「税を考える週間」中の11月11日（金）練馬西税務署の駐車場にて恒例の「献血大会」を開催しました。受付144名のうち117名の貴重な血液をお預かりしました。参加者には「花の小鉢」を配布しました。昨年より「骨髄バンク」登録ブースを設け、7名の方に登録を頂きました。

(6) 女性部会

東法連の女性部会で取り組んでいる「税に関する絵はがきコンクール」において395通の応募作品の中から、下石神井小学校六年生鈴木悠さんが練馬西税務署 署長賞、練馬区立下石神井小学校6年生の村木佑匡さんが練馬西法人会 会長賞を受賞しました。

練馬西税務署長、会長、女性部会長が下石神井小学校を訪れ、署長から鈴木さんへ、会長から村木さんへ賞状と図書カードをお渡ししました。

6、会員の交流に資する事業

(1) 新春賀詞交歓会の開催

平成29年1月25日（水）ホテルカデンツア光が丘において当法人会の新春賀詞交歓会を開催しました。当日は、小川峰夫練馬西税務署署長、前川耀男練馬区長、菅原一秀衆議院議員、田中ひでかつ練馬区議会議長、その他都議会議員など多くのご来賓をはじめ、総勢210数名の方々のご参加をいただき、盛大に開催することが出来ました。

なお、28年度の新入会員を無料招待し交流を図りました。

(2) 支部バス研修旅行の実施

今年の支部バス研修は1・2・4・5の4支部で実施し、計135名の方々に参加いただき、会員相互の交流が図られました。

(3) 各支部、各部会研修会

各支部、各部会においては、税務研修会にあわせて、それぞれ多彩な講師を招いての有意義な研修を行いました。

7、会員の福利厚生等に資する事業

- (1) 受託会社3社との共催による拡大厚生連絡協議会を開催するとともに各種保険のPR及び加入勧奨を推進するため、チラシやパンフレットの配布を行いました。
- (2) 会員各位の健康維持及び増進を図るため、年2回の健康診断を実施し192名の会員及び関係者が受診しました。
- (3) 今年度から「福利厚生制度ご利用ガイド」を作成し、会員に共済制度（ラフォーレ倶楽部、プリンスホテル、四季倶楽部等ホテルの割引等）の普及・PRに努めました。

8、その他この法人会の目的達成するために必要な事業

- (1) 会員増強運動を今年度も年間を通して継続的に推進しました。
- (2) 年4回の「情報誌いずみ」発行及びホームページを活用し、「税制改正」、「マイナンバー制度」等の税務知識の普及、企業訪問「社長さんこんにちは」・各種事業実施結果の紹介等、写真を多くし、「見出し」をつける等、会員に親しまれるよう工夫するとともに、積極的に税に関する情報等を掲載するなど、公益法人としてふさわしい活動に努めました。また、インターネットのホームページの内容の充実と適時の更新を図り、対外広報活動を推進しました。
- (3) 例年どおり練馬西税務署に対して当法人会より確定申告の相談会場美化のため青年部会より「花の小鉢」を寄贈しました。
- (4) 練馬区主催の『成人式』セレモニーの賞品として6名分の「ディズニーランド1日券」を寄贈しました。